



可茂消防

か も しょう ぼう



第146号

令和3年11月1日
発行

可茂消防事務組合消防本部 公式ホームページ

<http://kamo-fire.jp/>

救命の連鎖をつなぐ



災害などの問い合わせは

0180-99-5500

※119番での災害などの問い合わせはご遠慮ください。

(災害情報テレホンサービス)

119番通報をする

可茂消防管内（美濃加茂市、可児市、加茂郡、可児郡）で救急車を要請するために119番通報すると、可茂消防の消防指令センター（美濃加茂市）につながります。

消防指令センターでは、通信指令員が、通報された方から、「どこで、誰が、どうしたのか」と情報を聴き取りながら、指令台を操作し現場から一番近くの救急車に出動指令を出します。

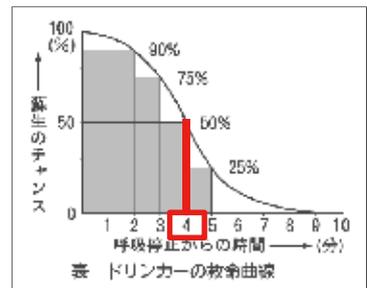
出動指令を受信した消防署は、出動装備を整え、現場に出動します。

救急車が出動してから現場到着するまでの全国平均時間は、約8分40秒掛かっており、可茂消防管内においては、山間部等の地理条件もあり約9分20秒掛かっています。

その間、何もせず救急車の到着を待っていると、救える命が救えなかったり、病状



が悪化していきます。



ます。

そのため、通信指令員は、通報内容から状況を的確に判断し、必要な**口頭指導**を行っています。

口頭指導とは？

119番受信時に通信指令員から通報者や周りにいる人に対して、応急手当の協力をお願いし、状況に合わせた応急手当の方法を説明することです。

口頭指導には、救命処置、圧迫止血法、熱性けいれんに対する応急手当等、様々なものがあり、通信指令員は状況に応じて、必要な**口頭指導**を行います。

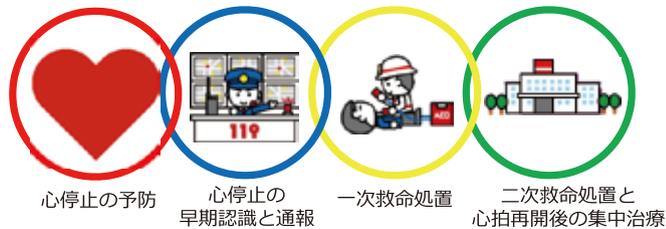


上の図は、呼吸停止

になってからの時間経過と救命率を表した図です。

呼吸停止が、4分続くと救命率が50%になり、5分以上続くと救命率は極端に低下し

命の輪をつなぐ**口頭指導**



救命の連鎖

「二次救命処置」は、現場に居合わせた方により行われることが期待されます。心停止の場合は何も処置がされなかった場合よりも、現場に居合わせた方が心肺蘇生を行っていた場合の方が救命率が高く、さらに、現場に居合わせた方がAEDを使用して電気ショックを行ったほうが、救急隊の到着を待つよりも早い救命処置が可能になるため、社会復帰率が高いことがわかっています。

傷病者の命を救い、社会復帰に導くために必要となる一連の動作を「救命の連鎖」といいます。

「救命の連鎖」は、

- 「心停止の予防」
- 「心停止の早期認識と通報」
- 「一次救命処置」
- 「二次救命処置と心拍再開後の集中治療」

の4つの輪が途切れることなく、素早くつながることで救命効果が高まります。

大切な人の命を守るために

会社や地域の自主防災活動の取り組みの一環として、救命講習で応急手当を学んでいる方もいますが、心肺停止で倒れている方を目の当たりにした時に、動揺せず的確で有効な心肺蘇生を行うことは難しいものです。

そうした際に、助けとなるのが通信指令員が行う**口頭指導**です。普段から通信指令員は、どんな方にもわかりやすく伝えられるよう工夫を重ね、**口頭指導**の訓練をしています。

口頭指導にご理解をお願いします

119番通報をした際に、通信指令員が大切な人の命を守るため応急手当の説明があることにご理解をお願いします。

また、**口頭指導は救急車の出動指令後に行います。**

救急車が到着するまでに状態が悪くならないよう、救急車が到着するまでの貴重な時間を活用しましょう。

通信指令課

前田有軌消防司令補



通信指令員は、いつでも119番通報を受信できるよう待機しています。私達は、救命の連鎖が繋がられるように日々訓練を行っています。

大切な人の命を守るためには、「心停止の早期

認識と通報」と通報時の**口頭指導**による「一次救命処置」が大切になってきます。

通報時は慌てず、落ち着いて私達の指示に従ってください。

豆知識

11月9日は119番の日



消防に対する正しい理解と認識を深めるとともに、防災意識の高揚、地域ぐるみの防災体制の確立に資することを目的として、昭和62年より秋の火災予防週間の初日でもある11月9日を「119番の日」と定めています。

可茂消防事務組合 公式ツイッター開設

可茂消防事務組合は、年に3回発行している広報誌「広報 可茂消防」のほか、公式ホームページで様々な情報を発信していますが、さらに消防に関する情報を発信することで消防を身近に感じてもらうとともに、消防の魅力に気付いていただけるよう、この度、可茂消防事務組合公式ツイッターを開設しました。

組合の業務、施策及び主催する行事、災害予防等に関する情報を発信予定です。ぜひ、公式ツイッターで発信する情報をチェックしてください。また、ツイッターのフォローもお願いします。



可茂消防事務組合
公式ツイッター





11月9日から11月15日まで、秋の火災予防運動が実施されます。この運動は、空気が乾燥し火災の発生しやすい時季を迎え、暖房器具の使用が始まることから、火災予防思想の一層の普及を図ることで、火災の発生を防ぎ、万が一火災が発生した場合でも被害を最小限にとどめ、火災から尊い命と大切な財産を守ることを目的としています。

令和2年に、可茂消防管内で発生した火災の出火原因で一番多かったのは、その他、不明を除くと、「たばこ」で9件でした。全国的にも、たばこが原因で発生した火災は多く、「寝たばこ」特に飲酒後の「寝たばこ」は、火災の発見が遅れるおそれが高く、非常に危険な行為ですので、絶対に行わないでください。



新型コロナウイルス対策からも

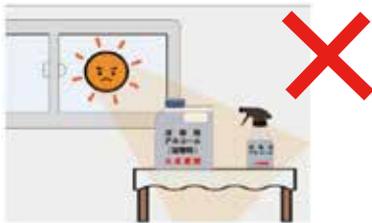
火災の危険が

新型コロナウイルス感染症対策として店舗や公共施設、事業所等に設置されている手指消毒用アルコール。
みなさんはアルコールの性質はご存じでしょうか？

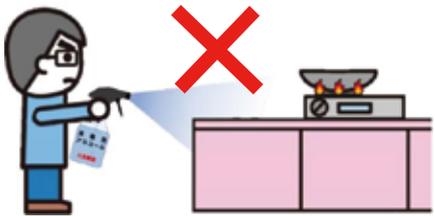
アルコールは、火気に近づけると引火しやすく、また、アルコールから発生する可燃性蒸気は、空気より重く、低いところに溜まりやすい特徴があります。

これからの時季、気温が低くなり暖房器具を使用する機会が増えてきます。アルコールは揮発性が高く、引火するおそれがありますので、**暖房器具の近くでアルコールを使用したり、手指の消毒直後に近づけたりしないでください。**

また、消毒用アルコールの容器を設置・保管する場合は、直射日光が当たる場所や高温となる場所は避けましょう。



☆ 消毒用アルコールの容器を設置・保管する場所は、直射日光が当たる場所や高温となる場所は避けましょう。



☆ 火気の近くで使用しないようにしましょう。

酸素吸入時

火気の取扱い注意！

新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、在宅酸素療法を行う自宅療養者の方が増加しています。

酸素濃縮装置、液化酸素装置及び酸素ボンベの使用中に、喫煙等火気使用が原因と考えられる火災が発生しています。

在宅酸素療法を行う自宅療養者の方やその家族等にご注意いただきたい事項

- ① 酸素吸入中は、喫煙をしない。
- ② 酸素吸入中は、ガスこんろなどの火気を取り扱わない。
- ③ 酸素濃縮装置などの使用中は、周囲2メートル以内には、火気を置かない。

特に、喫煙に関連した火災事例が多く発生しています。**自宅療養者の方はもちろんその周りの人も酸素吸入中は、絶対にたばこを吸わないで下さい。**

取扱説明書どおり正しく使用すれば、酸素が原因でチューブや衣服が燃えたり、火災になることはありませんので、過度に恐れることなく、医師の指示どおりに使用してください。



人事行政運営状況に関する公表

人事行政の運営における公平性と透明性を高めるため、「可茂消防事務組合人事行政の運営等の状況の公表に関する条例」に基づいて、職員の任免・給与・服務等について公表します。ここに示した数値は特に記載があるもの以外は、令和3年4月1日現在のものです。（令和3年8月1日公表）

1 職員の任免及び職員数に関する状況

(1) 職員の任免状況

採用者数(令和3年度)	退職者数(令和2年度)	職員数
18人(再任用職員含む)	15人	278人

(2) 採用試験の実施状況(令和2年度)

職種	申込者数	受験者数(A)	合格者数(B)	競争率(A/B)
消防吏員	54人	47人	13人	3.6倍

2 職員の人事評価の状況

人事評価の方法

実施期間	令和2年4月1日から令和3年3月31日
評価基準日	令和2年12月1日
対象者	全職員
評価の方法	項目ごとに5段階で評価

3 職員の給与の状況

(1) 人件費の状況 (単位：千円)

区分	歳出額(A)	人件費(B)	人件費率(B/A)	前年度人件費率
令和2年度	2,854,060	1,989,199	69.7%	71.0%

(2) 職員の平均給料月額・平均給与月額・平均年齢の状況(各年4月1日現在)

区分	平均給料月額	平均給与月額	平均年齢
令和3年度	284,701円	345,448円	38.1歳
令和2年度	288,547円	345,351円	40.7歳

(3) 職員の初任給の状況

区分	可茂消防事務組合	国
	決定初任給	決定初任給
大学卒	182,200円	182,200円
高校卒	150,600円	150,600円

4 職員の勤務時間その他の勤務条件の状況

(1) 毎日勤務職員の勤務時間及び休憩時間(令和2年度)

開始時刻	終了時刻	休憩時間	1日の勤務時間	1週間の勤務時間
8:30	17:15	12:00~13:00	7時間45分	38時間45分

(2) 三部制による交替勤務職員の勤務時間及び休憩時間(令和2年度)

開始時刻	終了時刻	休憩時間	夜間勤務時間	1日の勤務時間	1週間の勤務時間
8:30	翌日の8:30	12:00~13:00 17:15~18:45	22:00~翌日の7:00を3交替で勤務	15時間30分	38時間45分

(3) 職員の休暇取得状況(令和2年)

区分	取得実績
年次休暇	平均11.78日
病気・特別休暇(夏季休暇除く)	延べ117件

5 職員の分限及び懲戒処分の状況

区分	分限処分	懲戒処分
令和2年度	1件	0件

6 職員の服務の状況

営利企業等従事許可申請の状況

区分	申請件数
令和2年度	1件

7 職員の研修状況(令和2年度)

(1) 岐阜県消防学校入校状況

教育訓練の種別	人員
初任教育	19人
専科教育	16人
幹部教育	2人
特別教育	9人

(2) 消防大学校入校状況

教育訓練の種別	人員
総合教育	1人
専科教育	1人

(3) 救急救命研修所入校状況

研修機関	人員
東京研修所	1人
九州研修所	1人

(4) 救急救命士病院研修状況

研修種別	人員
救急救命士就業前研修ほか	延べ26人

8 職員の福祉及び利益の保護の状況(令和2年度)

(1) 健康診断受診状況

区分	受診者数
人間ドック健康診断	274人
夜間勤務者一般検査	235人

(2) 公務災害の発生状況

区分	災害件数
公務災害	0件

9 公平委員会に係る業務の状況

区分	件数
勤務条件に関する措置要求	該当なし
不利益処分に関する不服申立て	該当なし

詳細については、可茂消防ホームページ(<http://kamo-fire.jp/>)をご覧ください。

令和3年度 火災予防ポスターコンクール結果発表



火災予防啓発活動の一環として、防火意識の高揚を図ることを目的に可茂消防管内の小学4年生から中学3年生までの児童・生徒を対象とした火災予防ポスターコンクールを行いました。

小学校19校、中学校13校から合計424作品の応募があり、識見者による厳正な審査の結果、金賞・銀賞・銅賞・入選の各賞が決定しました。その中から特に優秀と認められた5作品を岐阜県少年消防クラブ運営指導協議会に出展したところ、一般財団法人岐阜県消防協会長賞（2作品）、一般財団法人岐阜県消防設備協会長賞（3作品）を受賞しました。

今回受賞された作品をもとに、可茂消防で防火ポスターを作成し、管内の公共機関や事業所などに配布することで、火災予防の啓発に役立てていきます。

<p>一般財団法人 岐阜県消防設備協会長賞</p>	<p>一般財団法人 岐阜県消防協会長賞</p>	<p>一般財団法人 岐阜県消防設備協会長賞</p>	<p>一般財団法人 岐阜県消防協会長賞</p>	<p>一般財団法人 岐阜県消防設備協会長賞</p>
<p>白川町立 白川小学校4年 齋藤 善暉さん</p>	<p>可児市立 西可児中学校2年 塚田 さくらさん</p>	<p>可児市立 中部中学校1年 奥村 彩花さん</p>	<p>可児市立 今渡北小学校5年 細江 開渡さん</p>	<p>可児市立 東明小学校4年 徳田 結さん</p>



多数のご応募ありがとうございました。
また、受賞された皆様おめでとうございます。（敬称略・順不同）
可茂消防事務組合ホームページ（<http://kamo-fire.jp>）にも掲載していますのでぜひご覧ください。

救急車の適正利用にご理解、ご協力をお願いします。



どこの病院へ行けば良いかわからない場合などは

可茂地域救急医療情報センター ☎0574-25-3799

ぎふ救急ネット

インターネットを利用し、救急医療や医療機関の情報を調べることができます。



☎ 広報紙掲載記事について、ご意見・ご要望等ございましたら下記の連絡先までお問い合わせください。

■発行／可茂消防事務組合消防本部 〒505-0044 岐阜県美濃加茂市加茂川町三丁目7番7号

■編集／総務課広報係 TEL 0574-26-0144 FAX 0574-25-4899

（電話受付は土・日曜日・祝日を除く午前8時30分から午後5時15分まで）



この広報は再生紙を使用して、地球に優しい大豆油を使用したインキで印刷されています。